

☆芥見東自治会連合会総会↓3月18日(日)19時00分
会場:芥見東公民館

配布
天洞 4-64
東山 4-54
北山 38-358
玉北 5-89
桜谷 23-316
桜市 40-187
5棟 2-18
9棟 4-26
柏合 31-315
栢市 26-159
桐丘 23-187
桐市 6-35
紅葉 21-255
紅市 16-93
桜 2P 1-17
合計 237-2173

老人クラブ 体カづくりと楽しい行事

一芥見東老人クラブ連合会会長・岩田 澄雄さん
高齢者の皆様、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。我が国は高齢者人口が、総人口の約3割を占める世界第2位の状況です。

老人クラブは、「健康、友愛、奉仕」をモットーに、協力し、楽しくやっています。夏のラジオ体操、グラウンドゴルフなど、体カづくりも行っています。

昨年の11月に90歳の方が、老人クラブに入られて、グラウンドゴルフを始められてから、足腰が丈夫になり、又毎日約1万歩も歩くようになり、家の中ばかりいた時とは、大違いと、喜んでみえます。



公園の清掃、保育園参観、ふれあいいきいきサロン、年6回の日帰り旅行、1泊2日等の旅行など、楽しい行事がありますので、65歳以上の方の入会を歓迎し、お待ちしております。



連絡先は、各地区老人クラブ会長、班長さんにお伝えください。又は、岩田澄雄にお知らせください。

岩田携帯 090-5628-3739 □■

お守り 心の大切な支え、願いを叶える

一紅葉が丘支部・NTさん

お正月、初詣に行った際に神社でお守りを購入するという方が、多いのではないのでしょうか。雑誌で、「お守り」にスポットをあてた記事があり、知っているつもりでも、意外と知らなかったことに気付きました。

お守りは、「護符」を中に入れ、きれいな袋で包まれています。「護符」とは、神仏の言葉が書かれている札のこと。その札を肌身離さず持つことで、心の支えとなっていたり、願いを叶えてくれるものとして持つようになったと言われています。

又、複数のお守りを一緒に持っても、神様が互いのご利益を打ち消すようなことは、ないと言われています。

最後にお守りの効力は、神様のパワーも、少しずつ減ってくるそうです。1年でなくなるわけではありませんが、お札とともに、お返するのがいいようです。

私も、日々の心の支えとして、今、手元にあるお守りを大切に持ち、和の心を忘れずにしたいです。 □■

支部長 急速な高齢化への対応必要！

一紅葉が丘支部支部長・本木 利樹さん

支部長として、1年間を振り返って、1番感じたことは、この地区の高齢化が進んでいる事で、いろいろな問題が想定されます。今後の対応として、

- ①福祉活動の活性化(見守り愛活動・みどりっこバスの増便・みどりっこハウスの充実等)
- ②役員人員不足の為の支部の班の再編成
- ③連合会と支部との連携の再構築
- ④若者の参加しやすい支部作り

が必要と思われます。

今後、顧問として紅葉が丘支部のお手伝いをさせていただきます。



最後に自治会長3人・21人の班長・各種団体の役員の皆様には、たくさんの行事に貴重な時間を割いて、準備・参加して頂き、大変感謝しております。 □■

趣味 70過ぎて鉛筆画に出会いました

一大洞支部・山田 太郎さん

皆さん、突然ですが、何か趣味をお持ちですか？

私は70歳を過ぎました。これまでに色々やってきましたが、これから、あまり体力を使わず、お金を使わず、ボケ防止になる趣味はないか、探していましたが、最近やっと、これかな？ と思うものに出会いました。

それは、鉛筆画です。材料は、鉛筆数本と消しゴムと紙があればOKです。スケッチの対象物は無限にあります、庭の草花から表の景色、家庭にあるコップや果物、靴、バッグ、服など、また、旅行に行った時の風景写真を模写するのも楽しいですよ。あまり難しく考えず気楽に構図を決め描いてみます。



で、家族にどう？ と感想を聞くと、この部分が大きいとか、小さいとか、長いとか、短いとか丸い部分が歪んでいるとか、感想が出てきます。それは間違いなく指摘通りなので、その部位を修正し現物に近づけてゆくと、自分なりに納得のゆくものが出来上がります。

近い将来、絵の具で色を付けようかなと、想像を膨らませています。

皆様も、自分に合った趣味を見つけては？ □■

☆まちづくり協議会活動パネル展↓3月1日(木)〜4日(日)9時〜21時
会場:みんなの森ぎふメディアアコスモスドキドキテラス

まちづくり 地域活動に若者の参加を！

—芥見東まちづくり協議会委員・仙名 幸樹

昨年(2022年)の12月13日(水)に、芥見東公民館にて、岐阜県(ぎふ地域の絆づくり支援センター)と岐阜大学地域協学センターの主催で、「第10回ぎふフューチャーセンター」が開催されました。



これは、先進的地域活動団体が、大学生との情報交換をとおして、各種行事に若者の視点を反映した魅力的な行事企画の一助となることを目的としたものです。

今回、岐阜大学生が10名、芥見東まちづくり協議会からは8名、岐阜市及び岐阜県からも3名が参加、活発な意見交換の場となりました。

最初は地域内の視察。みどりっこバスに乗車～大洞すずろしの里散策～みどりっこハウスを見学～芥見東公民館でワークショップを開催しました。

まず、山田芥見東自治会連合会長が「絆を結ぶまちづくり」で地域の活動状況を説明。続いて「地域活動をするということについて ～地域活動の魅力～」と題して、コミュニティ診断士の平孝明氏が講演し、岐阜大学地域協学センター 地域コーディネーター野村典博氏の進行で、ワークショップが展開されました。

以下に、参加された方々の感想を掲載します。

□大学生の感想

- ・若者の参加が大切であることがわかりました。
- ・地域活動を行っている人達は、本当に熱い思いをもって「この地域を何とかしたい」と思っているということを知りました。
- ・就職して家庭を持った人ならではの意見、自治会の人ならではの意見など、それぞれの方々のお話が貴重でした。



□地域側の感想

- ・学生さんの意見は、私が思いつかないものが多く、とても参考になりました。
- ・若い人の意見を聞くことは大変勉強になりました。
- ・大学生の方と話す機会がないので新鮮でした。大学生の方の意見を参考に芥見東のまちづくりのお手伝いをしていきたいです。



天候 この1年は順風満帆だった？

—芥見東自治会連合会理事・杉山 加代子

早いもので、もう平成29年度も終わろうとしています。今年の冬は例年になく寒さに悩まされ、断水、水道管破裂などで右往左往された方も多いかと思います。

振り返ってみると、今年のイベントは、あまりにも天候に振り回されました。



夏祭り盆踊り大会は、雷、雨(準備は中断、マイクは以前の雷のせいで役に立たず…)。敬老会は、台風が万が一来た時の用意に東奔西走。また、運動会は、雨で中止となり、各自治会では、手元に残った物品の整理に大変だったと思います。その都度、各種団体さん、支部長さん、自治会長さん、班長さん、それぞれのチームワークのよさに関心・感激致しました。

もう一つ、岐阜清流高等特別支援学校の学校祭(隣のブースの芥見南連合会の方とも和気あいあい…)では綿菓子挑戦、何本かの試作品を作り、さあ、これから販売という時に、機械が故障で意気消沈。

ん？ でも、過ぎてみれば楽しい思い出ばかり、これからは芥見東地区を楽しく、一期一会の出会いを大切に、笑顔で満ちた人達でいっぱいになりますように。 □■

新成人 女の子を持つ親御さんの気持ち

—芥見東自治会連合会理事・早矢仕 きよ

昨年、今年と、「新成人を祝い励ます会」に参加させていただきました。昨年は、理事一年目だったこともあり、何もわからない状況で、あっという間に会が終わっていた気がします。



今年は、2回目でしたので、比較的落ち着いて役割をすることができ、周り

を見る余裕もありました。

そこで感じたのは、女の子を持つ親御さんの気持ちです。着物選びや着付け・美容院の手配やら、大変な思いをしているのですね。でも、それ以上に、美しくなられた娘さんには、楽しみもありますね。最近、新成人を祝い励ます会用の前撮りがあると聞いて、びっくりしました。

私には、男の子しかいなかったもので、女の子のことはわからないのですが、羨ましく思いました。 □■